北斎漫畫 十二編 全

尾張東壁堂藏板畫譜并手本目録

北斎漫畫十三編刻成矣
嗚呼富哉哉戴斗翁の筆
十竹斎芥子園の理窟を
脱して人情世態乃洒落一
偏ことに其妙を盡く愈
出して恐奇なり寒ふ冨

山人六樹園式亭の諸先生の序ありて余まて何をか言む嗚呼富哉戴斗翁の筆

巳酉秋窓雨夜秉燭書

山禽外史小笠

葛飾為一老人筆

北斎漫画十三編

書舗 東壁堂梓

倶利伽羅不動（くりからふどう）

右ノ劍龍ハ即チ左リ之索也

三面大黒天（さんめんだいこくてん）

和氣清麿（わけのきよまろ）

塗附（ぬりつけ）
禰宜山伏（ねぎやまぶし）
猿楽比部（さるがくひぶ）
薩摩守（さつまのかみ）
業平餅（なりひらもち）

北斎漫画三編

甲州牛石

同 猪鼻

北斎漫画十三編

銚子帆掛岩

相州烏帽子岩

相州森戸

和州三笠山

北斎漫画 三編

相州六浦

利根

筑波遠景

木曽贄川

北斎漫画三編

利根遠帆

甲州鳥澤

略筆の編

北斎漫画三編

猫略
其二

籠の渡り

飛泉八躰之図

蜘手ニ落ル

裏面

薄キ

斜ノ流

銃眼締

魚濫觀世音

象

虎

はしるとら
奔虎

甲州

大畑山（おほはたやま）

桟木橋

駱駝（らくだ）

椰子（やしや）

石川
急流の深
極て浅とハ
次の編に画
深川

甲州(こうしう)にて瓢(ひやうたん)を製(せい)す

岩茸取（いわたけとり）

猿（さる）

明王(みやうわう)出現(しゆつげん)

あれまん(えんまん)みづうみ(湖)

北斎漫画十三編

砂糖製（さとうをせいす）

須（しゆ）弥（み）

昼（ひる）

夜（よる）

書肆

尾州名古屋本町通七丁目　永樂屋東四郎

江戸日本橋通本銀町二丁目　同　出店

J. Talmage White